

## 資料 3

### 研修カリキュラム



## 研修カリキュラム

コース名	期 間	受講者数	日数
職業能力開発体系を活用した 事業主支援業務の展開	第1回 平成26年〇〇月〇〇日, 〇〇日	各回 60名	2日
	第2回 平成26年〇〇月〇〇日, 〇〇日		
研修のねらい 及び到達目標	施設において職業能力開発体系を活用した効果的な事業主支援業務を推進するため、職業能力開発体系のデータを有効に活用し、事業主等との相談を通して企業の抱える課題を的確に把握・分析ができ、解決手段の検討及び企画・提案力の向上を図る。		
受講対象者 または 前提知識	職業訓練指導員(中堅層以上) ※施設の規模に応じた人数設定		
研修項目	研修項目の内容	時間	
	1 事業主支援業務の取り組み (1) 機構における事業主支援 (2) 職業能力開発体系の活用状況と課題	0:30	
	2 企業へのアプローチ (1) 事業主支援の基本サイクル イ. 広報戦略の立案及び訪問計画の作成(企画書の概要等) ロ. 事業所訪問の方法及び支援メニューの紹介 ハ. 相談の実施及び要望の整理 (2) 事例紹介 イ. 企業の抱える課題の把握 ロ. リーフレットの活用方法 ハ. 職業能力開発プロデュースガイドの事例解説	2:30	
	3 職業能力開発体系の活用 (1) 職業能力開発体系の概要 (2) 「職業能力の体系」の考え方及び作成プロセス (3) 「職業能力の体系」作成演習 (4) 「職業訓練の体系」の考え方及び作成プロセス (5) 「職業訓練の体系」作成演習	2:30	
	4 職業能力開発体系を活用した事業主支援業務の事例研究(グループワーク) (1) 人材育成計画の企画・提案 (2) 企業の抱える課題の把握・分析(「職業能力の体系」の作成) (3) 「職業能力の体系」を基にした目標設定及び「職業訓練の体系」の作成 (4) 発表 (5) まとめ・講評	6:30	
	※カリキュラムの一部を変更する場合があります。	計	12 時間
使用する機器 及び教材等	パソコン(1台/グループ)		

会場：職業大

## 研修日程表

### コース名：職業能力開発体系を活用した事業主支援業務の展開

訓練目標：施設において職業能力開発体系を活用した効果的な事業主支援業務を推進するため、職業能力開発体系のデータを有効に活用し、事業主等との相談を通して企業の抱える課題を的確に把握・分析ができ、解決手段の検討及び企画・提案力の向上を図る。

対象者：職業訓練指導員(中堅層以上) □※施設の規模に応じた人数設定

期間：第1回 平成26年〇〇月〇〇日、〇〇日 第2回 平成26年〇〇月〇〇日、〇〇日

受講者数：各回60名

場所：職業大

1日目 (6.5時間)	研修内容	1 事業主支援業務の取り組み 【資料1】	2 企業へのアプローチ (1)事業主支援の基本サイクル (2)事例紹介 【資料2】	休憩	3 職業能力開発体系の活用 (1)職業能力開発体系の概要 (2)「職業能力の体系」の考え方や作成プロセス (3)「職業能力の体系」作成演習 【資料3-1】	4 職業能力開発体系を活用した事業主支援業務の事例研究(グループワーク) グループ(1)職業能力開発体系の連携の進め方 【資料4】	※ハラスメント防止研修 (今年度未受講者が対象)
	研修資料 担当	本部 公共職業訓練部	平成25年度「業種別職業能力開発体系の構築に関する調査研究会」委員		【資料3-2】	平成25年度「業種別職業能力開発体系の構築に関する調査研究会」委員	本部総務部

※休憩

※休憩

2日目 (5.5時間)	研修内容	4 職業能力開発体系を活用した事業主支援業務の事例研究(グループワーク) (1)人材育成計画の企画・提案 発表 【資料4】	休憩	4 職業能力開発体系を活用した事業主支援業務の事例研究(グループワーク) (2)企業の抱える課題の把握・分析(「職業能力の体系」の作成) (3)「職業能力の体系」を基にした目標設定及び「職業訓練の体系」の作成 【資料4】	4 職業能力開発体系を活用した事業主支援業務の事例研究(グループワーク) (4)発表 (5)まとめ・講評
	研修資料 担当	平成25年度「業種別職業能力開発体系の構築に関する調査研究会」委員		【資料4】	平成25年度「業種別職業能力開発体系の構築に関する調査研究会」委員

※休憩

※休憩

※時間は目安であり、進捗状況により変更いたします。